▼バキソカプセル［内］＜2025.3 販売中止＞

【重要度】　【一般製剤名】ピロキシカム　piroxicam　【分類】鎮痛・抗炎症剤［オキシカム系 NSAIDs］
【単位】△20mg/個，▼10mg・▼20mg/Cap
【常用量】1 日 1 回 20mg
【用法】■1 日 1 回食後に内服■1 日 1 回直腸内投与（坐薬）
【透析患者への投与方法】腎機能は排泄に関連しないため減量の必要なし（3,11）
【その他の報告】データなし，できれば避ける（17）
【PD】データなし，できれば避ける（17）
【CRRT】避ける（17）
【保存期 CKD 患者への投与方法】腎障害悪化の恐れがあるためできるだけ投与しない（5）重篤な腎障害患者では禁忌（1）であるが減量の必要はない（5）
【その他の報告】Ccr＜10mL/min：50%に減量（10）
減量の必要なし（3,12）
GFR 10mL/min 未満：毒性のため避ける（17）
【特徴】オキシカム系の酸性型 NSAID．血中半減期が長く，1 日 1 回投与となっている．
【主な副作用･毒性】 胃腸障害，肝障害，高 K 血症，急性腎不全，間質性腎炎，ネフローゼ症候群，喘息発作誘発，光線過敏症など
【吸収】直腸投与後も容易に吸収（11）ka=7.86/hr［po］（1）1.51/hr［坐］（1）
【F】100%［po］（11,14）経口剤と坐剤は同じ（1）
【tmax】3hr［po］（1）4.9hr［坐］（1）
【代謝】CYP2C9 によって代謝（5-が水酸化）される（9）CYP2C9 で代謝（1）5-水酸化体の活性は弱い［未変化体の 1/30］（1）CYP2C9 変異により CL/F が低下し，COX-1 活性阻害作用が強くなる（Perini JA, et al: Clin Pharmacol Ther 78: 362-9, 2005）
【排泄】尿中未変化体排泄率 0.8%［po，144hr まで］（1）5%（14）2～5%（10）10%（12）主に糞便中排泄（10）尿中回収率 57.7%［po，19 日間］（1）
【CL】2.16±0.49mL/min（1）【非腎 CL/総 CL】90%（10）
【t1/2】36～48hr（1）45hr（10）30～60hr（11）40.8hr（14）45～55hr（12）腎不全患者でも変化なし（12）
【蛋白結合率】99%（10,12）99.2%（1）
【Vd】8.5L/man（1）0.14L/kg［po］（10）0.1L/kg（11）0.13L/kg（14）0.12～0.15L/kg（12）
【MW】331.35
【透析性】蛋白結合率が高いため、透析によって効率的には除去されないと思われる（5）資料なし（1）
【TDM のポイント】有効治療域 1.5～3.5μg/mL（14）TDM の対象にはならない【O/W 係数】60［クロロホルム/水系，pH7］（1）【pKa】1.8，5.1（1）
【使用上の注意】他の NSAIDs に比較して、胃腸障害及び重篤な皮膚障害の発現率が高いとの報告がされている（1）
【更新日】20240423

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。
※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。